

VAISALA

新しい道路気象ステーションを 採用すべき5つの理由

技術革新はあらゆるところで進んでおり、最新の機器は冬季路面管理をより簡易かつ効率的に実施することを可能にします。技術革新が急速に進む中であっても、常に優先されるのは高品質の観測です。

観測精度の高い道路気象情報システムを導入することは、冬季路面管理業務に関して、正しい情報に基づいた意思決定を下すために不可欠です。ここでは、**ヴァイサラ RWS200 道路気象ステーション**などの新しい道路気象ステーションを採用すべき5つの理由を紹介します。

1 サイバーセキュリティ対策と定期的更新により、 将来を見据えた対策を



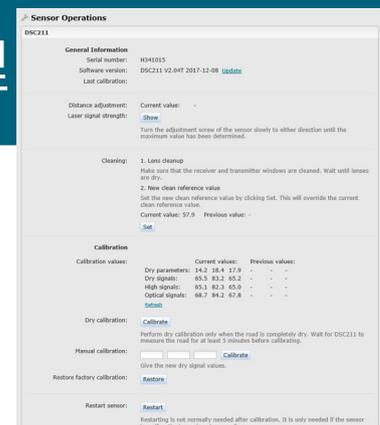
システムを定期的にアップデートすることにより、気象ステーションは最新の状態に保たれ、サイバーセキュリティが確保されるため、安心して利用し続けることができます。RWS200の初期設定も素早く行え、手間もかかりません。

- 最新のサイバーセキュリティに対応するための定期的アップデート
- その他の定期的なソフトウェアアップデートも無償で利用可
- スペアパーツの完備により、機器の耐用年数を確保

2 道路気象ステーションを遠隔管理

RWS200では多くのメンテナンス作業が簡素化されており、遠隔管理できるため、現場でのメンテナンスやシステム全体のメンテナンスにかかるコストが大幅に削減されます。

- 遠隔管理により観測データの品質を確保しながら、現場でのメンテナンスと全体的なコストを削減
- ガイドコメント付きのWebベースのインターフェイスにより、年1回のメンテナンスと校正をスムーズに実施可能



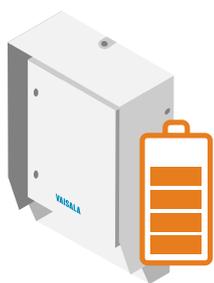
3 観測データの品質を保証

RWS200は幅広いヴァイサラセンサと互換性があり、今後何年にもわたって多目的気象情報ステーションとして利用できます。

- 最新のヴァイサラ気象センサを最大限に活用
- 高度なアルゴリズムにより、システムはセンサ単体での使用時よりも高性能に



4 動作停止を回避



RWS200は、高度なアルゴリズムと優れた電源管理を備えた聡明かつ堅牢な道路気象ステーションであり、高い信頼性に加え、優れた稼働時間とデータ品質を実現しています。

- RWS200は停電時に備えたバックアップバッテリーを内蔵
- RWS200は通信遮断時に備えて観測データと画像を保存

5 設置や既存システムからの更新作業が容易

RWS200への移行を決定された場合、ヴァイサラは、可能な限り既存システムの各センサやインフラを利用し、新しいシステムへの移行を容易かつ効率よく行えるようにする導入プランを提供できます。

信頼性の高いヴァイサラの総合的な技術は、シンプルさ、価値ある協業、常に進化を続ける最新技術の気象観測ソリューションを提供します。



季節を問わず、道路を安全かつ効率的に保ちます。
ヴァイサラの技術で道路ネットワークの詳細な把握を実現します。

VAISALA

vaisala.com/ja/roads

詳細は以下よりお問い合わせください。
www.vaisala.com/ja/contactus

Ref. B212732JA-A ©Vaisala 2023
本文書は著作権保護の対象となっており、すべての著作権はヴァイサラと関連会社によって保有されています。無断複写・転載を禁じます。本文書に掲載されているすべてのロゴおよび製品名は、ヴァイサラまたは関連会社の商標です。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（複製、送信、頒布、保管等を含む）することは、事前に当社の文書による許諾がないかぎり、禁止します。技術的仕様を含め、全ての仕様は予告なく変更されることがあります。